

(メモ欄)



令和4年

11月23日(水・祝) 14:00～ 16:00

会場 小野市うるおい交流館エクラ エクラホール



ロビー展示

東条川疏水の施設や疏水に関する様々な活動を紹介しています

東条川疏水は、鴨川ダムを水源とする加東市、小野市に張り巡らされた広大な水路網です。そこには水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術が集積され、先人たちの知恵と工夫があふれています。東条川疏水ネットワーク博物館は、地域全体を博物館に見立て、疏水に学び、人々をつなぐ新しい地域づくりをめざしています。

東条川疏水に関わる人や組織、団体などが相互につながり、情報や活動状況を定期的に共有するため、東条川疏水の日（11月23日）にあわせて活動発表会を開催しています。

活動発表会プログラム

○ 主催者、来賓あいさつ

○ 活動発表

1 「先人たちからの贈り物 ～東条川疏水の実践を通して子どもたちに伝えたいこと～」

小倉蒼太郎(加東市立福田小学校 教諭)

大学では社会科教育について学び、主に地域学習の研究に取り組む。現在は小学校教諭として東条川疏水をはじめとする地域教材を調査し、社会科授業の研究に励んでいる。



2 「疏水を題材にした教材開発」

吉水裕也(兵庫教育大学 理事・副学長)
【博物館会議 アドバイザー】

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科博士課程修了(博士(学校教育学))。兵庫教育大学教授等を経て現在に至る。専門は社会科教育学、地理教育論。東条川疏水を地域教材として子どもたちが学べるよう、学内に地域教材開発室を開設し、教材研究を進めている。



3 「疏水で育まれた地域食材を活用した取組」

県立社高等学校 生活科学科 食ビジネス班 3年

朝井 花音 中川 実椰 長谷川 龍翔 神田 実佑 有延 陽菜
畠山 佳奈 三島 ありさ 小川 実香子 吉川 真世

生活科学科は、食と栄養のスペシャリストの養成と地域社会に貢献できる人材育成の学科目標のもと、日々、食物分野を中心とした家庭科の学習に励んでいる。

食ビジネス班は、高校生チャレンジショップの運営を通じて、地産地消の推進による地域活性化に取り組んでいる。



○ コーディネーター

谷口文保(神戸芸術工科大学 大学院 准教授)
【博物館会議 アドバイザー】

九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻博士後期課程修了、博士(芸術工学)、神戸芸術工科大学助手、講師を経て現職。地域共創を目指して東条川疏水アートプロジェクトを展開。鯉の里帰りツアー、KDU共創ラボ、レリーフ壁画、アートワークショップ等を実践してきた。



ロビー展示中

東条川疏水をテーマに加東市ノーベル大賞
を福田小学校児童が受賞！
疏水学習の成果が実を結びました



神戸新聞(北播版)令和4年10月14日

●主 催：東条川疏水ネットワーク博物館会議

【会員】

兵庫県北播磨県民局、小野市、加東市、兵庫県東播磨土地改良区、小野市教育委員会、加東市教育委員会、小野商工会議所、加東市商工会、下東条地区地域づくり協議会、東条湖商店会、味彩会、三草ふれあい広場、兵庫県釣針協同組合、東条山田錦振興会、JAみのり、JA兵庫みらい、株式会社夢街人とうじょう、株式会社土肥富、東条湖おもちゃ王国、株式会社神戸新聞社 北播総局、おのハートフル歩人会、酒米「山田錦」を愛する会、農林水産省近畿農政局東条川二期農業水利事業所

●事務局：北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所

〒673-0423 兵庫県三木市宿原字寺ノ前70番 TEL:0794-70-7006 E-Mail:kakogawatr@pref.hyogo.lg.jp